

# WaRaBe Water Sports!!

in 松の浦水泳場

活動日時： A…お休みです  
B…7月10日(日)

活動プログラム：

午前	集合・挨拶	おはようございます。土曜日は生憎の天候だったけど、日曜日は快復し、活動出来そうだね。年に一度の水プログラム！存分に楽しもう！！
	午前の部	今回はボードゲーム“野球盤”をモチーフにしたプログラムを行うよ。毎回選ばれたプログラムをボールで当てて、点数を競いあうよ。琵琶湖の奥にいくほど、得られる点数は高いから、高めを狙うか、近場の低い点数をコツコツ狙っていくのも作戦だね。守り側も、プログラムを当ててもらい、それを阻止して点数を取らせない、【当てさせて取らせない】のも作戦だよ。沢山の作戦を考えながら、進めていこう。
	昼食・休憩	あつという間にお昼の時間になったね。ずっと琵琶湖に入っているから、体力もかなり奪われているんじゃないかな？しっかり休憩を取って、お弁当を食べてパワーを蓄えて、午後に向けて作戦を練ろう。
午後	午後の部	午前でコツを掴んだから、午後は繰り返して点数を争奪しよう！！回によっては、沢山点数を取られて、気持ちが落ち気味になっても声を掛け合い、モチベーションを高めよう。試合が終わったらノーゲーム。お互いを称えあって終えよう。
	振り返り まったねえ	今年も存分に楽しむ事が出来たね。周りの友達の活躍はどうだったかな？点数を得るために自身の頑張りはもちろんだけど、周りの友達はどう動いていたかな？一人一人がグループの為に動くと自然と皆の向かう先も同じになり、それが『協力』へと変わるよ。そうした『皆の力を合わせる』事を次の活動でも活かしていこう！！まったねえ～。



## <全体感想>

今月は“力を合わせる”過程を活動を通して経験していただきました。四月から活動に対して積極的に動けるように段階を踏んで促してきました。それに伴い、皆さんの活動に対する意識、動きは感心するものがあり、とても良い傾向に進んでおられると感じます。次のステップとして、周りのメンバーも同じく頑張っておられるので、ご自身の頑張りや友達の頑張りを擦り合わせていただきたいと思います。そうして、より太くて長いベクトルを向けることで、本当の『力を合わせる』意味を知っていただきたいと思います。知る為にはまずは見ることから始めていただきました。【仲間を知る。力を合わせる。】事を後半では目標を置いて、お伝えしていきます。 (竹中 哲郎)